

第30回船用技術フォーラムをライブ配信で開催

令和4年9月8日
一般社団法人 日本船用工業会

当会は、9月6日、オンラインツールによるライブ配信形式にて第30回船用技術フォーラムを開催した。

下記プログラムのとおり、第Ⅰ部では、日本財団助成事業として令和3年度に終了した新製品開発助成事業の成果発表を、第Ⅱ部では、無人運航船の社会実装に不可欠な洋上通信技術の現状と見通しについて、関係者による講演を行った。何れも今後の市場展開並びに技術開発に資するプレゼンテーションであった。

当日は、WEBセミナーであったことから、会員企業の他、海運会社、造船所等の125社、420名以上の視聴登録があり、例年より多くの参加者を得ることができ、本フォーラムは成功裡に終了した。

当会としては、今後もオンライン方式の活用を含め、当会の魅力ある事業活動を広く発信していく予定。

《プログラム》

<Ⅰ部:日本財団助成事業成果発表>

- ① IoT 無線振動・温度センサ及び機器状態監視診断システムの技術開発

ダイハツディーゼル株式会社
技術統括本部システム設計部 部長
中條 淳也 様

- ② 配電システムIoT化による状態監視及び予防保全アプリケーションの技術開発

BEMAC 株式会社
イノベーション本部 IT システムグループ 主幹
神野 肇 様

- ③ 貨物温度の状態監視に関する技術開発

明陽電機株式会社
第一事業部 第一設計
秋山 佳世 様

- ④ 小型内航タンカーの荷役における省力化と安全性向上のための集中荷役遠隔システムの技術開発

本瓦造船株式会社
営業部
梅津 智行 様

- ⑤ AIを活用した船舶の衝突リスク分析ソフトウェアの技術開発

富士通株式会社
社会システム事業本部 交通ビジネス事業部
角田 一哲 様

<Ⅱ部:自動運航船と自律化に向けた洋上通信技術の現状と見通し>

- ⑥ 船舶運航における船陸間通信の活用ニーズと技術

株式会社MTI
船舶物流技術グループ チーム長
柴田 隼吾 様

⑦ 衛星通信ブロードバンドへの取り組み

KDDI 株式会社
ビジネス基盤推進部 グループリーダー
今村 元紀 様
ネットワークサービス推進部 グループリーダー
稲葉 充久 様
エネルギー・運輸営業部 グループリーダー
山下 和 様

⑧ 海上ブロードバンドサービス「JSATMarine」による内航船のデジタル化と自動運航船の実現に向けた通信高度化への取り組み

スカパーJSAT 株式会社
宇宙事業部門 グローバル事業本部 モバイル事業 部長
茂成 奈央 様



配信風景



講演①

(ダイハツディーゼル 中條様)



講演②

(BEMAC 神野様)



講演③

(明陽電機 秋山様)



講演④
(本瓦造船 梅津様)



講演⑤
(富士通 角田様)



講演⑥
(MTI 柴田様)



講演⑦
(KDDI 今村様・稲葉様・山下様)



講演⑧
(スカパーJSAT 茂成様)